

平成24年度 宇都宮市立岡本北小学校学校評価書

「うつのみや学校マネジメントシステム」

1 教育目標（目指す児童生徒像含む）

【基本目標】

個々の特性や能力を最大限に伸ばし、心身ともに健康で、創造性と実践力に富み、「知」「徳」「体」の調和のとれた、心豊かな児童を育成する。

【具体目標】

「健康で明るい子ども」「よく考えて判断できる子ども」「思いやりのある子ども」「ねばり強く進んで実践する子ども」

【子どものスローガン】

つよく やさしく かしい子

2 学校経営の理念（目指す学校像含む）

学校教育目標の具現化を目指して全教職員が一丸となり、創意と活力にあふれる教育活動を展開するとともに、「安心して通うことのできる学校」「自分の力を発揮できる楽しい学校」「地域から信頼される学校」を目指した学校づくりを推進する。

3 学校経営の方針

(1) 健康で明るい子どもを育てる。

- ア 自らあいさつをしたり発言したりする態度の育成
- イ 発達の段階に応じた基本的な生活習慣の定着
- ウ 食の大切さについての意識の高揚と日常的な運動量の確保
- エ 命の大切さを感じさせ豊かな感性を磨く指導や体験的活動の充実
- オ きまりの意義の理解促進と規範意識の高揚

(2) よく考えて判断できる子どもを育てる。

- ア 基礎的・基本的な知識や技能の確実な習得
- イ 主体的な言語活動の充実による、思考力、判断力、表現力の向上
- ウ 適度な家庭学習等とおした、学ぶ習慣の定着と学習意欲の向上
- エ 教職員自身による心の変化の演示や、児童の心の状況の見取りなど、指導技量の向上
- オ 互いに授業を見合い切磋琢磨し考え合える教職員集団づくりの推進

(3) 思いやりのある子どもを育てる。

- ア 児童の言動等へのきめ細かな対応と、教職員自身の言動に関する意識の高揚
- イ 命の大切さを感じさせ、危険への予知能力や判断力を身に付けさせる指導の充実
- ウ 互いの意見や考えを尊重し合いながら切磋琢磨する雰囲気醸成
- エ 望ましい集団づくりの推進と、全校体制による、いじめ・不登校の予防、対応
- オ 弱い立場の児童の頑張り認め褒め合う雰囲気づくりの推進

(4) ねばり強く進んで実践する子どもを育てる。

- ア 深い児童理解と、一人一人のよさが生きる教育活動の推進等による自尊感情の高揚
- イ 児童自信が立てた目標を実現できる機会の充実
- ウ 自力で困難を克服する経験を積ませることなどによる挑戦意欲の高揚
- エ 創意工夫しながら課題を解決する機会の充実等による、主体的な対応力の向上
- オ 自分の将来を思い描いたり生き方について考えたりする機会の充実

(5) 開かれた学校づくりを進め、地域に根ざした教育活動の推進に努める。

- ア 家庭や地域住民と相互に協力し合って児童の健全育成を図る雰囲気の醸成
- イ 広報活動の充実と学校の教育活動への理解促進
- ウ 地域の教育力を活用した教育活動の充実と地域の文化的中心としての役割の自覚
- エ 小中一貫教育の積極的な推進をはじめとした異校種との連携

4 今年度の重点目標

（学 校 運 営）○主体性に富み、自ら向上しようとする意欲に満ちた児童の育成

（児童生徒指導）○自他を尊重し、生き生きと自己表現できる児童の育成

（健康・体力）○自ら考え、いきいきと運動に取り組む児童の育成 ー教科体育の充実と業間遊びの工夫による運動の日常化ー

（学 習 指 導）○基礎・基本の定着と、言語活動の充実による思考力・判断力・表現力の育成

5 自己評価

(Aは共通評価指標、Bは学校独自評価指標) (評価指標の〔全〕は、全体アンケート実施)

(「主な具体的な取組の方向性」には、A 拡充 B 継続 C 縮小・廃止、を自己評価時に記入)

項目	評価指標	主な具体的な取組	方向性	評価
教育全体の状況	A1 学校は、活気があり、明るくいきいきとした雰囲気である。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、活気があり、明るく活気がある」⇒保護者・地区住民の肯定的回答 80%以上	「つよく やさしく かしこい子」のスローガンの浸透を図り、児童会活動の充実など、活気のある学校づくりを進める。 学校生活を楽しく送れるように北小タイムや集会活動などにおける主体的な取組を重視し、その活性化を図る。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A2 教職員は、組織の一員として誠実で熱心に教育に当たっている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「先生方は大切なところをしっかりと教え熱心に指導してくれる」⇒児童の肯定的回答 80%以上	児童一人一人の状況を的確に把握・評価するとともに、話をよく聞き、声をかけ、よさを認め伸ばす指導を繰り返す。		【達成状況】 【次年度の方針】
教育全体の状況	A3 児童は、授業と生活のきまりやマナーを守り、秩序があり安全な学校生活をしている。〔全〕 【数値指標】 全体のアンケートの「児童は授業と生活のきまりやマナーを守って生活している」⇒保護者の肯定的回答 75%以上	「学習の約束」「生活の約束」を各教室に掲示する。約束の内容と意義を児童・保護者・職員が共有し、全職員・保護者が共通理解の下、指導に当たる。 月に一度の生活指導部会で指導の重点を絞り、全職員で指導を繰り返す。		【達成状況】 【次年度の方針】
	A4 分かる授業やきめ細かな指導で学力向上を図っている。〔全〕 【数値指標】 全体のアンケートの「先生方の授業は分かりやすくて、一人一人ていねいに教えてくれる」⇒児童の肯定的回答 80%以上 保護者の肯定的回答 70%以上	学習の目標を明確にし、個に配慮した効果的な指導や支援体制をとりながら取り組む。 教職員の授業力を高めるため、学校課題で取り組む教科を絞り、深みのある研究にする。		【達成状況】 【次年度の方針】

	A5 日課、授業、学校行事など教育課程は、適切に実施されている〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校の日課・授業・行事などは適切に実施されている」⇒教職員・保護者の肯定的回答 80%以上	児童が主体的にしかも充実した学校生活を送れるよう学校行事や日課を適切に設定する。	【達成状況】 【次年度の方針】
学校運営の状況	A6 学校の公開や情報の積極的な発信・提供が行われ、「地域の学校づくり」が進められている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、学年便りや学校公開などで積極的に情報を発信・提供している」⇒保護者・地区住民の肯定的回答 80%以上	学校・学年だよりや各種便りの定期的な発行と学校ホームページの定期的な発信に努めるとともに伝える内容の精選と見やすく分かりやすい表現について工夫する。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A7 学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校と家庭・地域・企業等との連携・協力を図った取組が推進されている」⇒教職員の肯定的回答 80%以上	地域人材や専門家派遣人材を活用した授業を各学年1回以上は実施する。 地域との連携事業(学校公開・地域協議会・安全対策連絡会・民生委員との情報交換等)を積極的に進める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	A8 校内は、学習にふさわしい環境となっている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、清掃が行き届き学習しやすく潤いのある環境である。」⇒保護者の肯定的回答 80%以上	清掃の手順を明確にしたり学級活動で指導したりし、環境の美化に自主的に取り組める児童の育成に努めるよう、廊下・校庭等の環境整備を計画的に実施する。 また、ごみを落とさない、落ちているごみは拾うなどの指導をする。	【達成状況】 【次年度の方針】

		清掃強化週間における働きかけや清掃コンクールの実施等をとおして児童への清掃への意識を高める。	
学校運営の状況	A9 学校全体で、教職員一人一人の指導力向上に努めている〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「学校は、教職員が互いに指導力向上に取り組む、指導の工夫・改善に努めている」⇒保護者の肯定的回答 80%以上	学校課題への取組を日常の授業に継続的に生かし、学ぶ意欲や思考・判断力、表現力を高める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	B1 人権尊重を基にした安全で明るく楽しい居がいのある学校づくりを目指す 【数値指標】 全体アンケートの「子どもの言動や様子から学校の楽しさが伝わってくる」⇒保護者の肯定的回答 80%以上	学校公開日には言語活動の充実した授業を展開し、教員の指導力や授業力を正しく評価していただくようにする。 さらに、学校の取組をホームページや学校だよりで伝える。 児童の自己肯定感を高める教育活動を積極的に取り入れるとともに特別支援教育だよりや学年だより等で保護者への啓発等に取り組む。	
教育活動の状況	生 活 A10 元気にあいさつし、気持ちの良い言葉づかいをしている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「児童はあいさつをしている」⇒保護者の肯定的回答 80%以上	児童・保護者・地域・教職員が協力して互いにあいさつをする習慣づくりを目指す。特に教職員は、率先してあいさつを繰り返す。 児童会によるあいさつ運動や、あいさつコンテストなど、あいさつに自ら取り組めるような、機会を多く設定する。	【達成状況】 【次年度の方針】

		望ましいあいさつや気持ちの良い言葉づかいを具体的に示し、児童・保護者・地域住民・教職員の共有のもとでよりよい言語環境へ向けて指導していく。	
	B2 学校のきまりを守り協力して活動している。 【数値指標】 全体アンケートの「北小の児童は、決まりやルールを守って生活している」 ⇒児童の肯定的回答 80%以上	生活指導部を中心に生活目標の掲示や重点目標の設定等を行い、全教職員が共通理解のもとに指導する。達成状況をクラス毎にふり返り、よりよい生活ができるように努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
健康・体力	A11 毎日朝ごはんを食べ、好き嫌いのない食事をしている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「自分の子どもは朝ごはんを食べ、好き嫌いなく食事をしている」⇒保護者の肯定的回答 90%以上	学級懇談における話合いや給食だより等をとおして、食育に対する意識を高める。 さらに、食の大切さ・偏食の矯正について保護者への啓発を図る。	【達成状況】 【次年度の方針】
		朝食をとらない児童に対しては個別指導を実施し、状況に応じた指導を充実する。	
	B3 自分の健康に関心を持ち心身の保持増進に取り組んでいる。 【数値指標】 全体アンケートの「食事のバランスや睡眠時間テレビやゲームの視聴時間など子どもの心身の望ましい生活習慣に心がけている」⇒保護者への肯定的回答 80%以上	学習や生活に悪影響を及ぼす歯や近視等の疾病の予防や治療に取り組めるよう保護者へ呼びかける。 養護教諭と担任とが連携を深め、機会を逃さずに指導するよう努める。	【達成状況】 【次年度の方針】

教育活動の状況	学 習	A12 授業に熱心に取り組む、基本的な学習態度・技能が身に付いている。〔全〕 【数値指標】 全体アンケートの「児童は先生や友達の話をよく聞くなど落ち着いて学習している」⇒保護者の肯定的回答 80%以上	教科の特性に応じた指導の中にあっても、共通の「学習の約束」「話し方・聞き方」をもとに発達段階に応じた指導を全職員で継続して取り組む。 特に中学年以上の児童には、多くの教職員が指導に当たれるよう、担任外教職員による授業や担任同士の授業交換等を進める。	【達成状況】 【次年度の方針】
	学 習	B4 基礎的・基本的な学力を確実に身に付ける。 【数値指標】 全体アンケートの「授業では、分かる楽しさやできた喜びが感じられる」⇒児童の肯定的回答 80%以上	個に配慮した指導、習熟度別少人数指導、基礎・基本的内容の習熟の時間の教育課程への位置付けをしながら基礎基本の定着補充に努める。	【達成状況】 【次年度の方針】
本校の特色・課題等	B5	様々なふれあい活動を通し、心豊かな児童の育成に努める。 【数値指標】 全体アンケートの「外部の方との学習や縦割り班活動を協力して楽しく行えた。」⇒児童の肯定的回答 80%以上	教科・特別活動等での高齢者・外部人材等のふれあい活動や異学年での縦割り班活動を積極的に行い、心で振り返る時間を設ける。	【達成状況】 【次年度の方針】

〔総合的な評価〕

（学校運営）「主体性に富み、自ら向上しようとする意欲に満ちた児童の育成」について

①

（児童生徒指導）「自他を尊重し、生き生きと自己表現できる児童の育成」について

③

（健康・体力）「自ら考えいきいきと運動に取り組む児童の育成」について

④

（学習指導）基礎・基本の定着と、言語活動の充実による思考力・判断力・表現力の育成について

⑤

6 学校関係者評価

7 まとめと次年度へ向けて（学校関係者評価を受けて）

○

○

○